

## 経営の将来性を見極める融資手法をはじめ、担い手に適した資金供給方法の提供

タイトル 経営改善支援への取組み

JA名 さつま日置（鹿児島県）

1 動機 (経緯)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・畜産事業の状況は、飼料価格の高止まりや素牛相場の高騰により依然として生産コストの上昇が続いており、今後も厳しい状況が予想される。</li> <li>・この状況を受け、継続的な経営改善支援・指導を行う必要があると感じたことから本取組を実施。</li> </ul>
2 概要	経営改善計画支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者は、畜産特別資金の貸出先を中心に指導を実施。</li> <li>・定期的な検討会を開催し、経営改善計画の進捗状況確認を行います。</li> <li>・問題点・改善点を見つけ、経営者の意識改革を図る。</li> </ul>
3 成果 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に現場検討会が実施されており、事故率等も最小限で抑えられ、償還財源の確保が出来ている。</li> </ul>
4 今後の 予定 (課題)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素牛価格の高騰により 1 頭当たりの採算が取れず、農家の経営を圧迫する状況がしばらく続くと思われる。</li> <li>・経営体質の強化および経営改善計画に基づく償還資金の円滑化に努める。</li> <li>・また、利子助成等を活用しながら、低利の資金で繁殖素牛を導入し、生産原価を抑えられるようにする。</li> </ul>